

令和6年12月吉日

各位

主催：(一社)表面技術協会中部支部
協賛(予定)：(公社)腐食防食学会中部支部、(一社)日本防錆技術協会中部支部
愛知県鍍金工業組合、岐阜県メッキ工業組合、三重県鍍金工業組合
浜松鍍金工業協同組合、石川県鍍金工業組合、愛知工研協会
鍍金技術研究会、(一社)電気化学会東海支部

令和6年度(一社)表面技術協会中部支部 講演会の開催(ご案内)

日頃は、表面技術協会中部支部にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

陽極酸化は代表的な表面処理の一つです。ナノマテリアル、機能デバイスとの関連で、今後の技術動向は気になるところです。今回、長年精力的にこの分野の研究に取り組んでこられた愛知工科大学の近藤敏彰教授にご自身の研究成果を交えて同分野の技術動向についてご講演いただきます。ご興味のある方は奮ってご参加ください。

日時：令和6年1月26日(金) 13:40~15:10

会場：名古屋市工業研究所 視聴覚室(電子技術総合センター 1F)

名古屋市熱田区六番3-4-41

(交通 地下鉄名城線「六番町」下車、③番出口より徒歩2分)

講演会 司会：名古屋工業大学・物理工学科・

材料機能分野・表面機能創成研究室 呉松竹 氏

13:40~15:10

「アノード酸化の基礎とデバイス応用 ―製品化の可能性―」

金属表面に電気化学的にナノ・マイクロ構造を形成する技術アノード酸化は、さまざまな機能デバイス形成への応用が期待されています。本講演では、本テーマについて、長年精力的に取り組んでこられた愛知工科大学の近藤先生により、アノード酸化の基本原則と構造制御方法について解説していただき、またアノード酸化に基づく機能デバイスの例をご自身の研究結果を交えながらご紹介頂きます。本講演が、アノード酸化の最新の研究開発動向を理解し、その応用可能性について考える機会となれば幸いです。

愛知工科大学工学部機械システム工学科 近藤敏彰 氏

◆参加申込フォーム <https://forms.gle/zhvbLrcebDdPkmMZ7>

※本フォームにて申込できない場合には、①氏名、②会社名(学校名)、③郵便番号及び所在地、④電話番号、⑤E-mailアドレス、⑥所属学会等(表面技術協会、協賛学会、非会員、学生の別)を表面技術協会中部支部事務局(hyoukyou@cstc.or.jp)あてにご連絡ください。

◆参加費(税込) 本会および協賛団体会員 2,000円、非会員 5,000円、学生 1,000円

※講演会参加費は銀行振込でお支払いください。振込手数料は参加者にてご負担ください。

(振込先)三井住友銀行名古屋支店 普通 0921558

一般社団法人表面技術協会中部支部

◆申込締切・振込期限 1月24日(水)

※参加申込のキャンセルはお受けできませんのでご了承ください。